



しわちょうしゃかいふくしきょうぎかい
紫波町社会福祉協議会

社会福祉法人 紫波町社会福祉協議会
岩手県紫波郡紫波町二日町字古館356-1 紫波町総合福祉センター内
TEL:019-672-3258 FAX:019-672-5039
e-mail : shiwa-shakyo@ce.wakwak.com
ホームページ : <http://www.shiwa-shakyo.or.jp/>
facebook : <https://www.facebook.com/siwashakyo/>

HPはこちらから



FBはこちらから



しわ社協だより

令和5年

4
APR

224号

基本目標

「誰もが安心して暮らすことができる福祉でまちづくり」



令和5年4月3日 虹の保育園 入園式

虹の保育園は新入園児26名を迎えました。
年長児クラスの子どもたちが新入園児の前で、ダンスを元気いっぱい踊りました。
これから友達とたくさん遊んでたくさん給食を食べて、楽しい保育園生活を過ごしていきましょう。

CONTENTS

- ◆ 令和5年度事業計画 …… 2～3 P
- ◆ 社協会費ご協力のお願い、予算 … 4 P
- ◆ 子育て支援グループ等のご案内 … 5 P
- ◆ お知らせ・町内福祉事業所紹介 … 6 P

令和5年度 社会福祉法人紫波町社会福祉協議会 事業計画

1 基本方針

社会福祉協議会は、誰もが安心して暮らすことのできる、福祉のまちづくりを推進することを使命としております。本会も、『みんなで助け合い誰もが安心して暮らすことのできる福祉でまちづくり』を基本理念とし、令和5年度から始まる第2次紫波町地域福祉活動計画を基に地域福祉を推進する中核的な団体として、助け合い・支え合える地域コミュニティづくり、困りごとを受け止める総合相談体制づくり、災害時にも安心・安全な支え合いのまちづくりを目指し、町民が思いやりとつながりをもち共に支え合い、住み慣れたまちで、いつまでも安全で・安心して自立的生活ができる地域社会の創造に向け、その取り組みを進めてまいります。

近年、急速に進む少子高齢化と核家族化、生活の多様化などにより、生活課題は複雑化してきています。国は地域のあらゆる住民が役割を持ち、支え合いながら暮らすことのできる「地域共生社会」の実現に向け、「我が事・丸ごと」の地域づくり・包括的支援体制の整備に向けた指針を示されました。本会も地域の皆様と町とも連携、協力して、地域における支援体制の仕組みづくりの支援をしてまいります。

介護保険事業は、介護人材の確保及び育成を進め、住み慣れた地域で安心して暮らせる事業として一層のサービス向上に努めてまいります。

虹の保育園は、公私連携型の社会福祉法人立保育園として、個々の発達を大切に支援し子育て拠点として、恵まれた自然環境のなか地域との連携を深め運営をいたします。

けやき学園とさくら製作所については、障がい者が仕事をすることで地域社会において自立した生活ができるよう取り組みます。

本会の安定した事業運営とするため、財源確保と効率的な事業推進に努めるとともに、職員の資質向上を図り、住民から信頼される法人運営確保に努めてまいります。

2 重点目標

1 共に支え合う地域福祉活動 ボランティア活動支援

- ・地域課題に取り組む町民や関係者と協力し、共に支え合い「様々な生活課題」解決に努めます。
- ・町や社会福祉法人等と連携し、新たな支える仕組みづくり第2次紫波町地域福祉活動計画推進を目指します。

2 在宅福祉サービスの充実 強化と町受託事業の推進

- ・各種在宅支援事業を効率的に町民主体のサービスとして提供するため、町と連携し推進します。
- ・生活困窮者の困りごと支援を県社協や関連団体と連携し包括的な生活安定支援に努めます。

3 社会福祉協議会基盤の充実 強化と職員定着と育成

- ・参画と協働による地域ニーズを反映したたすけあい運動の共同募金運動を協力推進します。
- ・事業毎に経営と外部環境を把握し経営を行います。
- ・職員の資質向上のため各種研修会へ参加し、対話を基本に目標を共有します。職員の健康管理に努めます。

下記の事業を実施する予定です

日常生活自立支援事業

高齢の方や障がいを持った方が地域で安心して生活が送れるよう日常的金銭管理などを行う事業です。



配食サービス事業

満65歳以上の一人暮らし老人及び概ね75歳以上の高齢者世帯を対象に、毎週金曜日、お昼におかずのみをお届けする事業です。



ふれあいフェスタ

障がい者と健常者が交流を深めるための「福祉まつり」の開催



訪問介護事業(ホームヘルパー派遣)

介護保険における要介護・要支援認定者や障がい者、事業対象者へ訪問介護サービスを提供する事業です。



移送サービス事業

車いす利用者が通院などに利用できるサービスです。事前に登録が必要です。

【登録窓口】

- ・利用者が65歳未満の場合
……………役場 健康福祉課 福祉係
- ・利用者が65歳以上の場合
……………役場 長寿介護課 高齢者支援係



居宅介護支援事業(ケアプラン作成)

介護保険を利用する方やご家族のご要望をお伺いし、適切なサービスを利用できるように支援し、介護に関する様々な相談に応じ、介護サービス計画の作成等を行う事業です。



虹の保育園の運営

平成16年から運営を開始し、平成31年度より公私連携型保育園として社会福祉法人紫波町社会福祉協議会虹の保育園を運営します。

0歳児(満6ヶ月以上の乳児)～5歳児までを預り、通常保育の他、一時保育や休日保育も実施しております。

【問合せ先】虹の保育園 電話：673-7307



けやき学園の運営(就労継続支援事業所)

18歳以上の主として知的障がいを伴い、雇用されることの困難な方が利用しています。障子、襖、網戸の張り替えやタオル、手拭い、Tシャツなどのプリント作業を行っています。

【問合せ先】

けやき学園 電話：672-1266

地域子育て支援センター受託事業

虹の保育園に併設しており、受託事業として運営しています。

就園・就学前の乳園児を持つ親と子の交流の場の提供と交流の促進、子育てに関する相談・援助を行っています。

【問合せ先】

支援センター 電話：673-7609

さくら製作所の運営(就労継続支援事業所)

障がいにより一般企業での就労が難しい方、仕事をする事で社会的自立を目指したい方に対し、働く場所を提供する施設です。

メール便配達作業や品物の箱詰め作業の他、軽作業を行っています。

【問合せ先】

さくら製作所 電話：672-5038

お問い合わせ ▶ 紫波町社会福祉協議会 電話：672-3258まで



令和5年度紫波町社会福祉協議会

会費のご協力について

紫波町社会福祉協議会は、皆様のご協力により昨年度も福祉事業を滞りなく展開できましたことを心から感謝申し上げます。令和5年度も住民主体を基本に町民に寄り添い「みんなで助け合い誰もが安心して暮らすことができる福祉でまちづくり」を積極的に推進してまいります。

今年度も地域福祉事業を推進するため、紫波町社会福祉協議会会費につきまして、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

- 1 会 費 1世帯 1,000円
- 2 依頼時期 7月下旬に行政区長様を通じて納入のご協力をお願いする予定です。
- 3 目標額 9,975千円
- 4 事業

地域福祉推進費用 (ボランティアセンター事業、金婚を祝う会事業、表彰関係、広報啓発費用、サロン活動、法人連携推進事業等)	3,962千円
総合福祉センター管理費等	2,564千円
ふれあいフェスタ開催及び福祉団体連携費用等	1,862千円
地区社会福祉協議会運営費用等	1,130千円
福祉活動推進資料印刷等	200千円
在宅福祉推進事業 (移送サービス等)	157千円
資金貸付事業費等	100千円

令和5年度 法人全体当初予算額 (前年度比48,188千円減)

《 収入 》 627,319千円

会費収入	9,975千円	保育事業収入	138,401千円
寄附金収入	520千円	就労事業収入	13,550千円
補助金収入	64,244千円	障害福祉事業収入	122,792千円
受託金収入	25,641千円	その他事業収入	18,411千円
貸付事業収入	100千円	区分間繰入金収入	9,416千円
介護保険事業収入	69,312千円	前期末支払資金残高	154,957千円

《 支出 》 627,319千円

人件費支出	344,284千円	助成金支出	6,524千円
事業費支出	50,960千円	その他事業支出	3,380千円
事務費支出	58,498千円	施設整備等支出	10,450千円
就労支援事業支出	14,310千円	積立資産支出等	13,140千円
貸付事業支出	100千円	当期末支払資金残高	125,673千円



令和5年度 子育て支援グループ活動日のご案内

保育所などに入る前のお子さんを育てる人なら誰でも参加できます。各ひろばとも事前に申込みが必要な場合があります。また、事情により開催日の変更等ありますので、電話で確認して下さい。(各ひろば、参加費を徴収します)

★フリーひろばとは、プログラムを用意せず、会場と遊具を開放し自由に過ごしてもらう日です。

にこにこひろば

気軽に遊びに来てください!

開催日/ 4月20日 5月18日 6月15日 7月 6日
8月 2日 9月 7日 10月 5日 11月 9日
12月 7日 1月18日 2月15日 3月 6日

開催場所

志和公民館、水分公民館ほか
※開催日によって、開催場所が異なるので、事前に電話にて確認してください。

連絡先

水分公民館 ☎ 673-8222 志和公民館 ☎ 671-7112

ひよこひろば

開催日/ 4月26日 5月24日 6月28日 7月26日
8月 9日 9月27日 10月25日 11月22日
12月20日 1月 9日 2月28日 3月13日

開催場所/連絡先: 古館公民館 ☎ 676-2323

なかよしひろば

※○の日は、フリーひろばです。

開催日/ 4月21日・**28**日 5月19日・**26**日
6月16日・**23**日 7月21日・**28**日
8月18日・**25**日 9月15日・**22**日
10月20日・**27**日 11月17日・**24**日
12月**8**日・15日 1月19日・**26**日
2月**9**日・16日 3月15日・**22**日

開催場所/連絡先: 赤石公民館 ☎ 676-3999

令和5年度 ふれあい相談所開設日程

※印は弁護士相談日

月 日	月 日
4月14日(金)	10月13日(金)
※4月25日(火)	※10月24日(火)
5月15日(月)	11月15日(水)
※5月30日(火)	※11月28日(火)
6月15日(木) 特設相談日予定 10:00~15:00	12月15日(金) 特設相談日予定 10:00~15:00
※6月26日(月)	※12月19日(火)
7月14日(金)	1月15日(月)
※7月24日(月)	※1月30日(火)
8月15日(火)	2月15日(木)
※8月29日(火)	※2月27日(火)
9月15日(金)	3月15日(金)
※9月26日(火)	※3月19日(火)

開設日/一般相談(人権擁護委員) 13:00~15:00
弁護士相談(要予約) 10:00~15:00
(村井 三郎 弁護士)

相談場所/紫波町総合福祉センター

問合せ先/紫波町社会福祉協議会
電話 019-672-3258 FAX 019-672-5039
〒028-3304 紫波町二日町字古館356-1

いわて県央生活支援相談室 (社会福祉法人岩手県社会福祉協議会)

日常の暮らしの中で困っている事はありませんか。
一人で悩まず一緒に考えていきましょう。

- ◆生活が苦しいので、家計を見直したい...
- ◆水道・電気・ガス等止められそう...
- ◆仕事がなかなか見つからない
- ◆家族間で問題を抱えている
(進学・借金・ひきこもり等)
- ◆ご近所で心配な方がいるんだけど...etc



ご相談の流れ

相談支援員がお話を伺い、解決に向けたプランを一緒に考えます。

- 直接、窓口に来所しての相談(事前にご連絡ください)
- お電話での相談 ●ご自宅などにお伺いしての相談

■お問い合わせ・相談窓口

いわて県央生活支援相談室

電話 019-637-4473

受付時間 月曜日~金曜日 8:30~17:15

※相談は無料です。 ※個人情報厳守します。



お知らせ

● まごころ

令和5年2月～令和5年3月まで

● ご寄付

㈱アウトレジャー 様	100,000円
紫波ライオンズクラブ 様	50,000円
紫波町ボランティア連絡協議会 様	50,000円
匿名	2,000円
㈱伊藤園 様	36,382円
みちのくココ・コーラボトリング㈱ 様	ジュース、コーヒー飲料96本
匿名	食品
匿名	食品・日用品

ご寄付ありがとうございます

3月16日(木)、イベント機材レンタルの㈱アウトレジャー様より、小塚代表取締役、平子田取締役会長、八屋取締役部長が来所され、本会の社会福祉活動に対しご寄付戴きました。

㈱アウトレジャー様とは令和3年11月29日(月)に本会と災害時におけるレンタル機材の提供に関する協定を締結しております。

ご寄付は、災害時のボランティアセンター運営及び必要な資機材購入等に活用させていただきます。



▲ 左から、八屋様 平子田様 小塚様
本会近藤会長 石亀副会長 細川副会長

紫波町の福祉事業所紹介

社会福祉法人 紫波会

社会福祉法人紫波会は、昭和63年8月に設立、今年で35年です。特別養護老人ホームを中心に、通所介護2事業所、グループホーム1ユニット、居宅介護支援事業等と紫波町施設2か所を指定管理しています。

特に通所介護事業では、あづまね温泉デイサービスでの温泉を利用した入浴、にいやま荘デイサービスでは今年度からあん摩マッサージ師を配置し、利用者に喜んでいただけるよう配慮しています。

今後とも「個人の尊厳を守り、人間愛を持ち続け、地域と共に歩む」の経営理念のもと、末永く地域の福祉向上に努めてまいります。

❁ 社会福祉法人紫波会では下記の活動をしています ❁

特別養護老人ホーム・通所介護・居宅介護支援事業所
グループホーム・介護予防支援事業
高齢者生活福祉センター・温泉保養施設



デイサービスでは創作のレクをしています



ヨイショ! ボールを投げてピンを倒します



にいやま荘(特養)を中心とした施設の全貌

お問い合わせ先

◇ 社会福祉法人 紫波会 紫波町桜町字三本柳46-1
TEL : 019-676-5777
FAX : 019-676-5857
ホームページ : <https://shiwakai.jp/>



フードパントリー(食糧支援)へのご協力について

紫波町社協では、NPO法人フードバンク岩手と連携し「たんぼぼ食堂(子ども食堂)」を運営しており、皆様から食料品等のご寄附をいただき、無料配布する取組みを行っております。令和4年度はたんぼぼ食堂を6回とフードパントリーを6回、合計12回開催し27世帯延べ520名が利用しました。

令和5年度も必要なご家庭に必要な支援が届くように継続して活動を行ってまいりますので、ご支援・ご寄附のご協力をお願いいたします。

● 受付可能なご寄附の内容

- ・食材(缶詰、お菓子、スープ、レトルト食品、調味料、お米、インスタント食品)
- ・日用品(洗剤、箱ティッシュ、トイレトペーパーなどの生活用品)
- ・旬の果物や野菜(ただし、開催日によって受付できない場合もございます)

● 受付できない食品等

- ・生鮮食品や賞味期限が1か月未満のものや賞味期限が記載されていないもの
- ・開封しているもの
- ・精米から2か月以上経過したお米



※誠に勝手なお願いではございますが、食への安全を第一に考えての支援となりますので、受付可能なご寄附の内容についてご理解を頂きますと幸いです。



感染対策を講じながら集合型のたんぼぼ食堂を行いました



フードパントリーで配布した食料品

職員紹介

社会福祉協議会では令和5年4月1日付で紫波町より派遣職員1名、本会職員4名を採用しましたのでお知らせします。



事務局
事務局長 谷地 龍 勝



居宅介護支援事業所
介護支援専門員 菅原 優子



虹の保育園
保育士 岩崎 亜美



虹の保育園
事務員 高橋 彩乃



さくら製作所
サービス管理責任者 阿部 知枝



◆電話番号が記載されている欄についてはそちらにお問い合わせください。それ以外のお問い合わせは

紫波町社会福祉協議会 電話 : 019-672-3258



この社協だよりは、皆様から寄せられた赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。